

自己評価結果公表シート（令和5年評価）

和泉緑ヶ丘幼稚園

本園の教育目標

・子どもたちが幼稚園生活を通して、「元気な子」「考える子」「思いやりのある子」に成長し、同時に生きる力を身につけていくことを目標とします。また、子どもたちの持つ様々な能力を引き出せるように、人的・物的環境を整え、創意工夫した保育を展開します。
・将来は一人前となり独立できるようになるため、小さい頃から自分の力をたよりに生活できるような力をつけていきます。

1、本年度に重点的に取り組む目標・計画

子どもたちが主体的に活動できるよう、保育の進め方を工夫します。その中で、「最後までかんばる力」や「みんなで協力する力」などの非認知能力を育みます。加えて引き続き感染防止対策を講じて活動を行います。また、今年度は研修強化年度とし、オンラインによる研修への参加を促進して、教職員の資質向上を図ります。

2、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 教育の質の向上	オンラインによる研修活動参加を中心に、教職員が研修に参加する回数が増え、教育の質向上に寄与していると評価しています。また、園内での公開保育を継続して実施しており、特に経験の浅い教職員の資質向上に努めています。
② 認定こども園への移行について	認定こども園移行後3年目となり、2・3号定員が増加したことから、教育時間終了後や土曜日にも多数の園児が保育活動を行っていますが、基準以上の保育教諭を配置することで、教育活動の準備や反省に支障をきたさないよう、従来の教育活動が確保されています。
③ 安全・安心面への対応	新型コロナウイルスへの対応が3年目となり、感染防止対策への取り組みを継続しています。加えて、スクールバスの置き去り事故や不適切な保育など、新たな問題が発生しており、各種マニュアルの確認や繰り返し啓発活動を行うことで、安全・安心の意識向上を図っています。
④ 研修の充実	個々の教職員の研修参加回数や時間が増えています。また、研修分野も多岐にわたり参加することができます。今後は個人による研修参加回数のばらつきがないような取り組みを進めます。
⑤ 小中大学校や地域との連携	今年も引き続き、コロナの影響により地域教育協議会や小学校との交流事業が休止状態となりました。そのような中、昨年同様、作品や手紙を交換して生徒と園児が心を通じ合わせたり、教員間の連絡会議を実施したりして連携に努めました。

3、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

新型コロナウイルス感染症対策により、昨年・一昨年に引き続き、様々な制限の下での教育・保育活動が続いていますが、目標である子どもたちが主体となった教育活動を、一定進めることが出来てきていると感じています。さらに、「非認知能力」を意識した知り組が進んでいます。また、教職員の研修参加回数・時間も増え、教育の質の向上が図られていると思います。しかし、幼小の連携等外部との交流活動や連携した取り組みが進んでいません。

5、今後取り組むべき課題

課 題	考え方と取り組み方法
教育の質の向上	引き続き教職員の研修参加を促進していきます。また、研修だけでなく評価という要素も取り入れながら、教育の質向上への取り組みを進めたいと考えています。また、昨年より課題としてきた子どもたちの成長の過程を記録し、教育活動の見える化を図ることができれば、さらに質向上につながるものと考えています。
認定こども園移行に関連して	改めて1・2 歳児の保育活動の在り方を見直し、3歳以上の教育活動につなげていくと同時に、教職員の子どもたちへの接し方を検証する必要があると考えています。
保育環境・施設の整備	老朽化部分の補修や改修を促進します。また安全・安心に向けた設備投資や業務改善のための ICT 化にも取り組む必要があると考えています。

6、学校関係者の評価 【】内は園コメントです

<ul style="list-style-type: none"> ・いつも明るく接していただき、子どもも楽しく通園しているので、安心して預けられます。 ・幼稚園とこども園の両方を持ち合わせ、バス運行もあり、難しい対応もあるかと思いますが、連絡ノートや電話漏れがなく、引継ぎもきちんとされているので、心配に思ったことはありません。 ・制作展の規模の大きさに毎年感動しています。子どもと一緒に回れる事も楽しませて頂いています。 ・駐車場と園舎の導線が近くなるよう、駐車場から階段で降りることができればよいと思います。【歩行者の出入り口が複数になることで、駐車場内での歩行者の通行が複雑になります。慎重に検討いたします。】 ・先生の顔と名前が一致しないので、名札をつけたり顔写真のある名簿をつくったりして欲しい。【過去に名札をつけていましたが、子どもたちの顔にあたると危険とのご意見もあり、現在は使用していません。何らかの対応方法を検討して参ります。】 ・運動会時、兄弟の小学生は 2 階ベランダからの見学でなく、園庭で一緒に見られるようにして欲しい。【小学生を園庭に受け入れた場合、混雑が予想されます。対応を検討いたします。】 ・バス登園児には、急がず余裕をもった対応をして欲しい。【対応を見直して参ります。また、バス登園の保護者の方のご意見もうかがいたいと思います。】 ・放課後の園庭を開放して欲しい。【安全管理について検討が必要と考えます。保護者の皆様に管理していただけるのかなど、ご相談させていただくことも検討いたします。】 ・コロナも5類となったので、以前のように遊んだり、保護者の交流もしたりできれば良い。【子どもたちの活動は以前の活動に徐々にもどってきています。保護者の交流は感染症防止の観点から、適切な活動を選択して参りたいと思います。】 ・駐車場の利用について、ルールが守れるようにして欲しい。入出庫のルール等看板で表示したり、駐車場以外への駐車車両に声掛けしたりできればよいと思う。【張り紙等で周知を考えます。教職員が直接注意できればよいのですが、保育教諭不足もあり、園内での園児の安全確保を優先しています。保護者の皆様にご協力をお願いします。】 ・運動会の鼓笛隊などは、みんな揃ってすばらしかった。先生たちの指導のおかげと感じました。 ・いつも子どもたちのことを考え、温かく見守ってくださり、先生方には大変感謝しています。保護者の声にも耳を傾けてくださり、ありがとうございます。

7、財務状況

<p>公認会計士の監査により適正に運営されていると認められています。ただし、折からの物価高騰や最低賃金上昇による人件費の増大に対して、施設型給付や幼児教育・保育の無償化の基準額が制度当初のままであることから、これらが改善しなければ、財務状況が厳しくなると予想されます。</p>
--